

病害虫リスクを 可視化・予測する アプリ MIRAI

株式会社ミライ菜園
代表取締役 畠山友史



自己紹介: 畠山友史

埼玉県入間市出身
狭山茶(日本三大銘茶のひとつ)の主要産地
見渡す限りの茶畑
→帰省のたびに放棄地が増える



農業



筑波大学でロボット分野の工学博士を取得
日立製作所で上下水道のシステム開発を担当

→システム、ロボット、AIの専門家



工学

MISSION

農業の経営リスクを最小化する

全農家の経営底上げに貢献

Problem



病気



害虫



土壤病害

Avg. **25%**
収量ロス

<https://www.fao.org/3/cb7056en/online/src/html/key-facts.html>

<https://www.fao.org/3/cb4769en/online/src/html/global-pests-affecting-crops-forestry-and-ecosystems.html>

Problem

勘と経験 で対処

ブロッコリー黒すす病
は10月に発生
しやすい



気候変動 の拡大

12月中旬に
暖かく雨が続いた



傾向が 読めない

黒すす病が大発生、
3割廃棄。





MIRAI

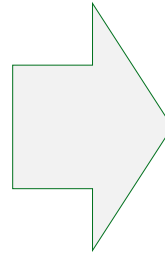
病害虫リスクを
予測・可視化する
アプリ



農家の勘と経験をデジタル化

勘と経験は、2つの情報で再現できる

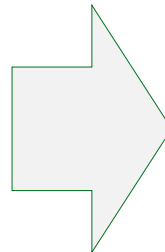
発生しそうな環境か？



AI予報



過去や今、
実際に発生したか？

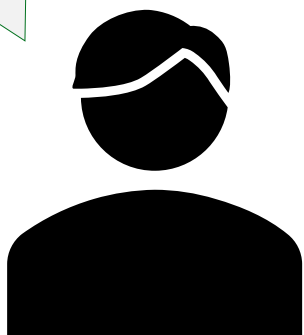


発生マップ



AI予報

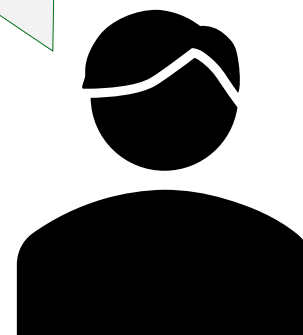
今週の防除
どうしようか



AIが高リスクの 病害虫をお知らせ

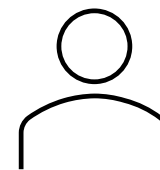
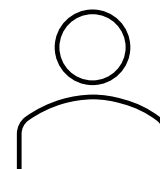
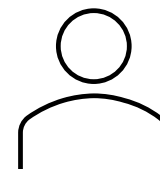


べと病、今年は
動き早いな。
対策しよう。



発生マップ

生産者



J A指導員

自治体、JAとの連携

あいち農業イノベーションプロジェクト

愛知特産の大葉を対象に
病害虫診断アプリを開発中

診断結果



アザミウマ類

アザミウマ類
ではありませんか？

概要

チャノキイロ、モトジロ、クロゲハナ、ミナミキイロ、ヒラズハナ等の種類がある。
・モトジロアザミウマが問題となってい



愛知県農業総合試験場 との連携



JAアクセラレーター第5期

食と農、
くらしの
サステナブルな
未来を共創する

応募締切
2023
3.31
FRI.

JA ACCELERATOR 第5期
Supported by 0-1Booster

AgVentureLab × JAグループ × 0-1Booster

農水省の農業DX構想2.0 に掲載されました。



ミライ菜園

MIRAI SCIEN